

2 社会的信用がたかまる

目的が非営利・公益であることが明らかになることから

①社会的信用が得やすくなります。

②個人・法人からの寄付金が集めやすくなります。

③法人でなければ行政からの委託を受けられない事業がある他、委託事業や助成金・補助金なども受けやすくなります。

3 よりしっかりと運営・書類の提出・情報公開が求められる

①会計はNPO法に定められた原則で行うとともに、定款通りに運営し、定款を変更するときは総会の議決を経て、所轄庁の認証を受けるかもしくは届出します。

②毎年、事業報告書等及び役員名簿等を作成し、所轄庁へ提出します。

③上記書類を3年間事務所に据え置き、社員及び利害関係人からの請求により閲覧させます。また、所轄庁でも同書類を3年間閲覧させます。

4 法律にもとづいた税務・労務対応が求められる

税法上は「人格なき社団（任意団体）等」並みに課税されます。

参考：「自分たちでつくるNPO法人」学陽書房

事務局報告 事務局長 定久文三

1 徳之島「夢」振興会議 臨時総会について

- ①島のフラワー運動に対する協力事業
- ②島の特産品PR及び販売協力事業
- ③島の観光開発協力事業
- ④その他島おこしに役立つ関連事業

去る2月5日（日）五反田東

興ホテルに於いて、新年会を兼ねた臨時総会が開かれた。約

40名の参加を得て、藤本勝博さん（選出）議長のもと、下記

案件が満場一致で承認された。

主な議事について記す。

①18年春季徳之島フラワーロード代表団募集

今までの入学記念植樹は小中学校が対象であったが、今年は高等学校も参加することになった。

その準備や応援のため、多くの人に参加してほしい。また、同窓会記念、帰島記念など、いつでも植えることができるよう

植樹場所も用意する。（村岡）

②NPO法人化検討案として具体的申請内容の提案

・設立趣旨（徳田昌則会長）

・NPO法人化検討案として事業テーマ、収支計画（村岡案）

が提案された。

事業テーマは始めはあまり拡大せず、次の4点に絞る。

2 第4回 拡大役員会について

- ・NPO法人設立記念行事として位置づける
- ・打上げ懇親会は、会場と同じ建物の中にあるイベントホールがとれた（木村）
- ・実行委員長 木村利良
- ・着席150人、立食200人

3 第2回「夢」まつり

- ・NPO法人設立記念行事として位置づける
- ・打上げ懇親会は、会場と同じ建物の中にあるイベントホールがとれた（木村）
- ・実行委員長 木村利良
- ・着席150人、立食200人

4 第2回「夢」まつり

- ・NPO法人設立記念行事として位置づける
- ・打上げ懇親会は、会場と同じ建物の中にあるイベントホールがとれた（木村）
- ・実行委員長 木村利良
- ・着席150人、立食200人

島の花いっぱい運動をサポートし
美ら島づくりの夢ヒロマンに挑戦！

徳之島「夢」振興会議
フラワーロードプロジェクト代表

村岡清男
(徳之島町井之川出身)

〒195-0053 東京都町田市能ヶ谷町1150
TEL/FAX 042-734-2938

徳之島高等学校的新人生全員植樹

・徳之島訪問団のスケジュール、訪問者名発表（訪問者9名）

・3町の行政・職域団体幹部との交流会 4月7日（金）

・NPO法人設立記念行事として位置づける

・打上げ懇親会は、会場と同じ建物の中にあるイベントホールがとれた（木村）

・実行委員長 木村利良

・着席150人、立食200人